

C-Learning による 協調学習とPeer Reviewの試み

ケータイ活用教育研究会
2009.7.16
上智大学 田村恭久

概要

- ▶ 対象科目
 - ▶ 電気通信大学（調布）教育工学
- ▶ 活動内容
 - ▶ e-Learning で使える教材を各自が調査・紹介
 - ▶ 中学・高校の教科を対象
 - ▶ URLと簡単な紹介を協働版に書き込み
 - ▶ 紹介された教材を別の学生が使用・評価
 - ▶ Peer Review
 - ▶ 8教科 x 12~14名

▶ 2

活動内容と実施環境の関連

教科別 発言数 (= 紹介 + Peer Review)

教科	発言数
国語	78
社会	18
数学	25
理科	30
保健体育	22
美術	45
音楽	15
外国語	28

▶ 4

紹介された教材の数と平均Review数

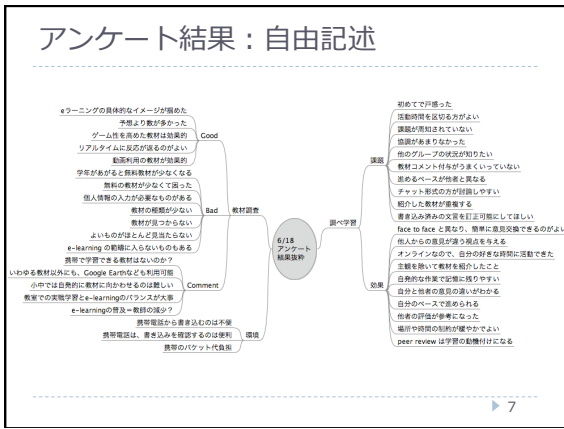
教科	教材数	平均反応数
国語	5.5	11.5
社会	3.5	3.5
数学	3.0	4.5
理科	6.0	3.5
保健体育	6.5	3.5
美術	6.0	7.5
音楽	4.0	3.5
外国語	4.5	4.5

▶ 5

アンケート結果：5段階評価

活動	大変効果があった	多少効果があった	どちらとも言えない	あまり効果がなかった	まったく効果がなかった
オンライン学習活動	15%	55%	20%	10%	0%
Peer Review	15%	55%	20%	10%	0%
調べ学習	15%	65%	15%	5%	0%

▶ 6



- ### 考察&まとめ
- ▶ 講義で紹介したe-Learningを実感
 - ▶ PC / 携帯 でのアクセスが活動に好適
 - ▶ 非同期型e-Learning :
スモールステップの方が効果的？
 - ▶ 活動期間を細かく区切る

C-Learning提供機能と科目での利用

出席管理	..出席をとる
ニュース	
アンケート	..アンケートや自由記述課題
小テスト	..授業中の理解度把握
ドリル	
レポート	
教材倉庫	..講義資料をPDFとしてアーカイブ
掲示板	..掲示板
協働板	..今回の発表で用いたCSCL環境
相談室	